

## 令和4年度ネットリサーチ「自動車の盗難」に関する調査結果報告書

### ■結果のポイント

- 自動車の盗難が多いことの認知状況については、「知っている」が59.2%、「知らない」が40.8%となっている。
- 実行している防止対策については、「センサーライト」が25.2%、「自動車と連動したメーカーのセキュリティシステム（メーカー装備のイモビライザー、セキュリティアラームなど）」が20.6%と続く。一方で、「何もしていない」が41.0%となっている。
- 有効だと思う自動車盗難対策については、「防犯カメラ」が41.2%で最も高く、「ハンドルロック（車のエンジン停止時にロックされる標準装備のハンドルロックを除く）」が34.5%、「タイヤロック」が28.5%と続く。

### ■調査結果の概要

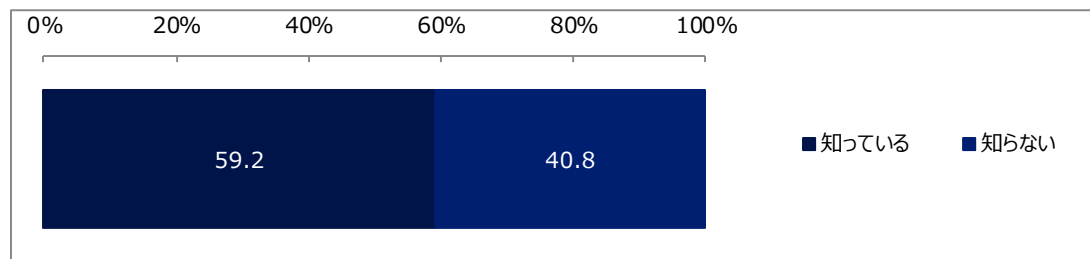
#### 1 自動車の盗難が多いことの認知状況

☆ 「知っている」が59.2%、「知らない」が40.8%となっている。

Q1.あなたは、茨城県では自動車の盗難被害（※）が多いことを知っていましたか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
知っている	59.2	592
知らない	40.8	408



（※）茨城県警察ホームページでは、自動車盗難の現状や対策などについて、詳しく紹介しています。茨城県警察ホームページは以下の URL からご覧ください。

茨城県警察 HP : [https://www.pref.ibaraki.jp/kenkei/a01\\_safety/street/car.html](https://www.pref.ibaraki.jp/kenkei/a01_safety/street/car.html)

## 2 自動車の盗難に関する情報の認知経路

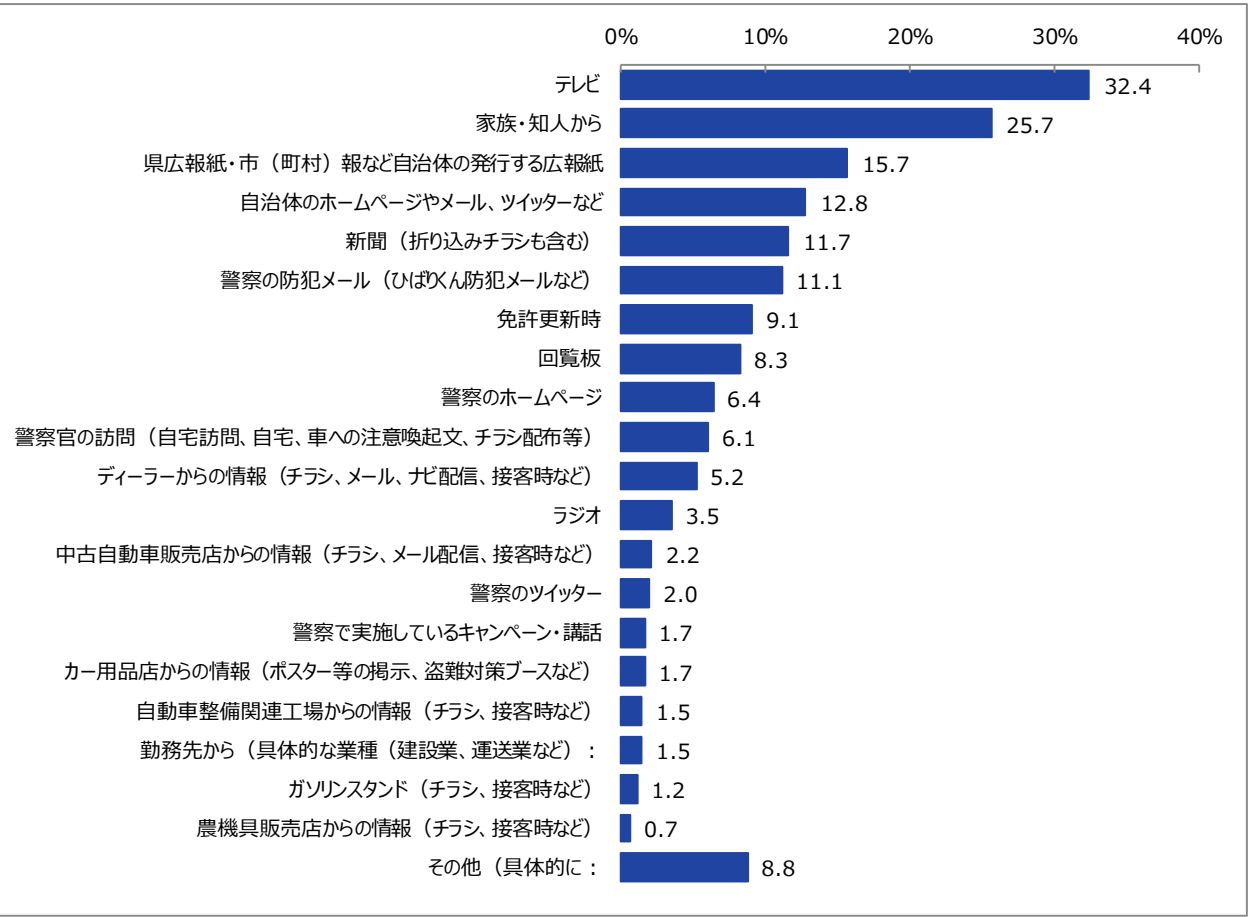
◇ 「テレビ」が32.4%で最も高く、「家族・知人から」が25.7%、「県広報紙・市（町村）報など自治体の発行する広報紙」が15.7%と続く。

（Q1で「知っている」と回答された方へ）

Q2.あなたは、茨城県の自動車盗難の現状（自動車の盗難が多いこと）について、何の情報で知りましたか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	592
テレビ	32.4	192
家族・知人から	25.7	152
県広報紙・市（町村）報など自治体の発行する広報紙	15.7	93
自治体のホームページやメール、ツイッターなど	12.8	76
新聞（折り込みチラシも含む）	11.7	69
警察の防犯メール（ひばりくん防犯メールなど）	11.1	66
免許更新時	9.1	54
回覧板	8.3	49
警察のホームページ	6.4	38
警察官の訪問（自宅訪問、自宅、車への注意喚起文、チラシ配布等）	6.1	36
ディーラーからの情報（チラシ、メール、ナビ配信、接客時など）	5.2	31
ラジオ	3.5	21
中古自動車販売店からの情報（チラシ、メール配信、接客時など）	2.2	13
警察のツイッター	2.0	12
警察で実施しているキャンペーン・講話	1.7	10
カー用品店からの情報（ポスター等の掲示、盗難対策ブースなど）	1.7	10
自動車整備関連工場からの情報（チラシ、接客時など）	1.5	9
勤務先から（具体的な業種（建設業、運送業など））	1.5	9
ガソリンスタンド（チラシ、接客時など）	1.2	7
農機具販売店からの情報（チラシ、接客時など）	0.7	4
その他（具体的に）	8.8	52

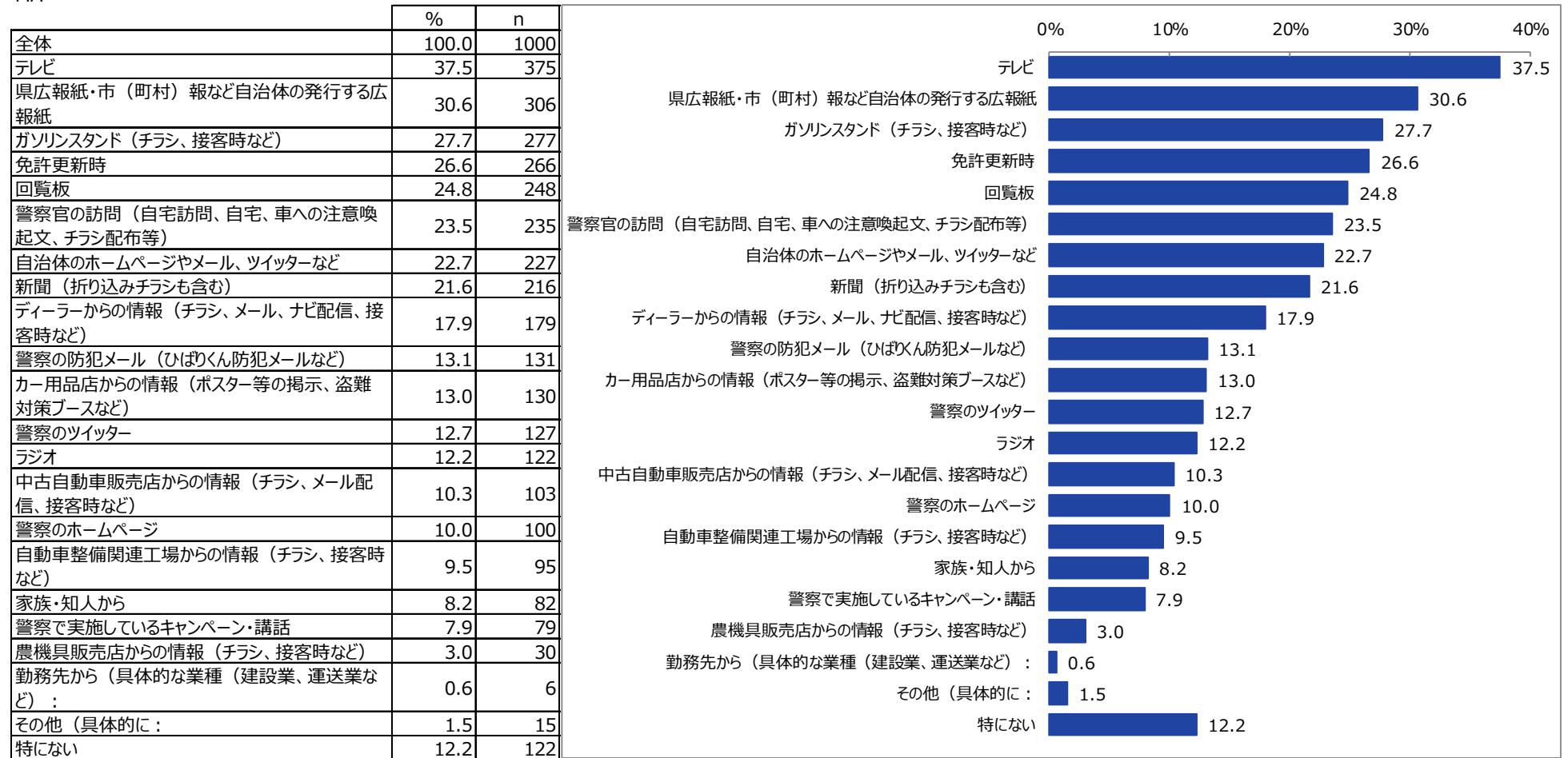


### 3 効果的だと思う広報手段

◇ 「テレビ」が37.5%で最も高く、「県広報紙・市（町村）報など自治体の発行する広報紙」が30.6%、「ガソリンスタンド（チラシ、接客時など）」が27.7%と続く。

Q3.自動車盗難対策について広報する場合、あなたはどのような広報手段が効果的だと思いますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

MA



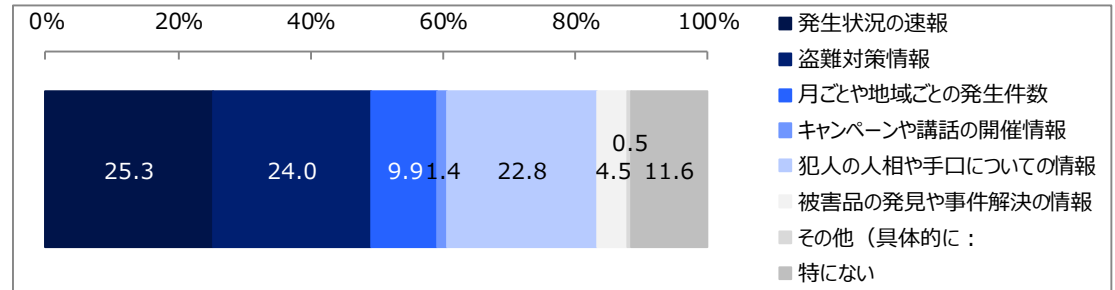
#### 4 自動車盗難対策で一番知りたい情報

◇ 「発生状況の速報」が25.3%で最も高く、「盗難対策情報」が24.0%と続く。

Q4.あなたが、自動車盗難対策を行う上で、一番知りたい情報は何か。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
発生状況の速報	25.3	253
盗難対策情報	24.0	240
月ごとや地域ごとの発生件数	9.9	99
キャンペーンや講話の開催情報	1.4	14
犯人の人相や手口についての情報	22.8	228
被害品の発見や事件解決の情報	4.5	45
その他（具体的に：	0.5	5
特にない	11.6	116



#### 5 盗難に遭う危険性

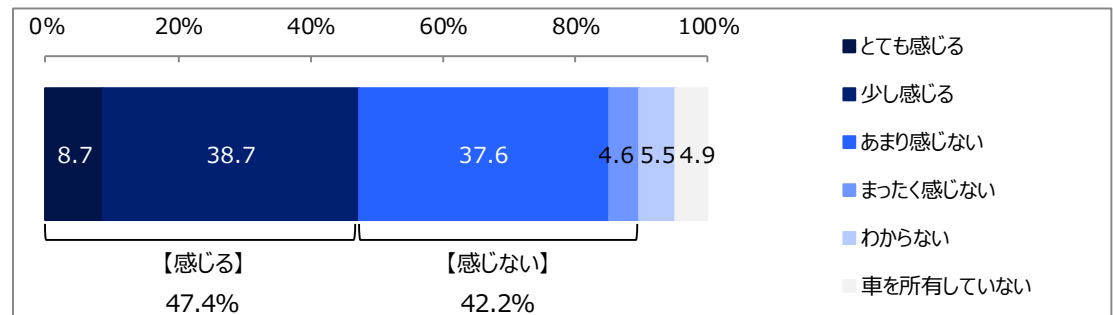
◇ 「とても感じる」(8.7%)と「少し感じる」(38.7%)を合わせた【感じる】が47.4%となっている。

◇ 一方で、「あまり感じない」(37.6%)と「まったく感じない」(4.6%)を合わせた【感じない】が42.2%となっている。

Q5.あなたは、毎日の生活の中で、ご自身やご家族の車が盗まれる危険性を感じていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
とても感じる	8.7	87
少し感じる	38.7	387
あまり感じない	37.6	376
まったく感じない	4.6	46
わからない	5.5	55
車を所有していない	4.9	49



## 6 実行している盗難防止対策

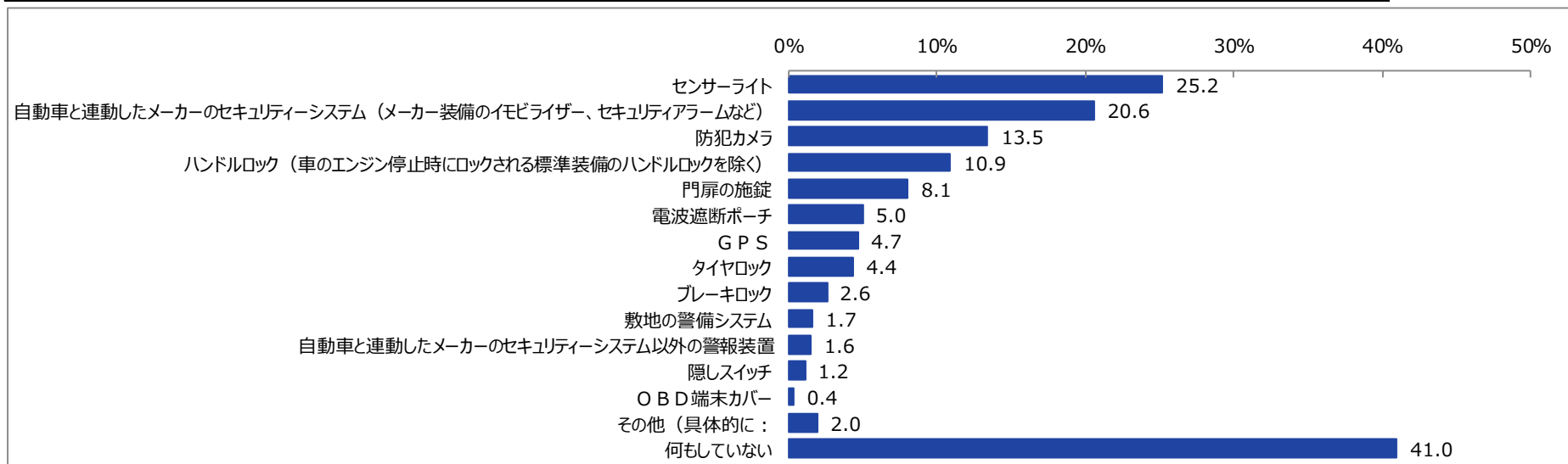
- ◇ 「センサーライト」が25.2%で最も多く、「自動車と連動したメーカーのセキュリティシステム（メーカー装備のイモビライザー、セキュリティアラームなど）」が20.6%と続く。
- ◇ 一方で、「何もしていない」が41.0%となっている。

（Q5で「車を所有していない」以外を回答された方へ）

Q6.あなたの家庭で行っている自動車の盗難対策は何ですか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	951
センサーライト	25.2	240
自動車と連動したメーカーのセキュリティシステム（メーカー装備のイモビライザー、セキュリティアラームなど）	20.6	196
防犯カメラ	13.5	128
ハンドルロック（車のエンジン停止時にロックされる標準装備のハンドルロックを除く）	10.9	104
門扉の施錠	8.1	77
電波遮断ポーチ	5.0	48
G P S	4.7	45
タイヤロック	4.4	42
ブレーキロック	2.6	25
敷地の警備システム	1.7	16
自動車と連動したメーカーのセキュリティシステム以外の警報装置	1.6	15
隠しスイッチ	1.2	11
O B D 端末カバー	0.4	4
その他（具体的に：	2.0	19
何もしていない	41.0	390



## 7 自動車盗難対策を複数または何もしない理由

◇ 「経費的に負担がかかるから」が38.4%で最も多く、「どのような対策をとれば良いか分からないから」が34.9%と続く。

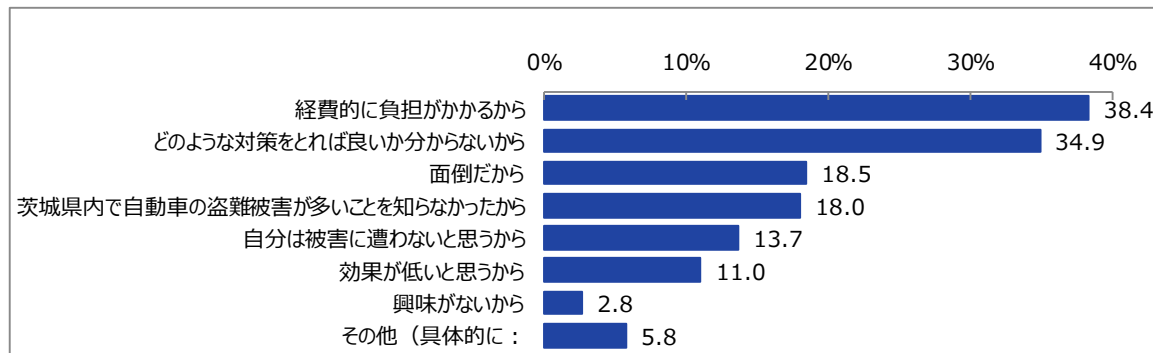
(Q6で自動車盗難対策を“複数行わない”または“何もしない”方へ)

Q7.自動車盗難対策は、車両や保管場所に対する対策を複数組み合わせる行うことが有効ですが、複数の対策を行わない理由、または何もしない理由は何ですか。

次の中からあてはまるものを全て選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	688
経費的に負担がかかるから	38.4	264
どのような対策をとれば良いか分からないから	34.9	240
面倒だから	18.5	127
茨城県内で自動車の盗難被害が多いことを知らなかったから	18.0	124
自分は被害に遭わないと思うから	13.7	94
効果が低いと思うから	11.0	76
興味がないから	2.8	19
その他（具体的に：	5.8	40



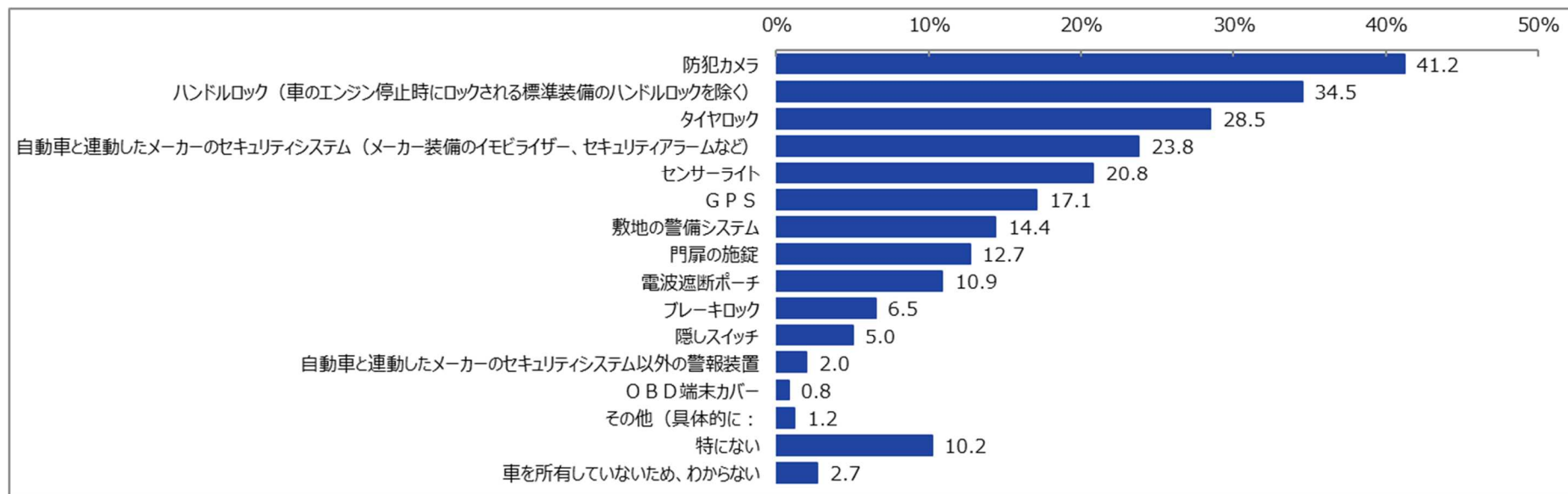
## 8 有効だと思う自動車盗難対策

◇ 「防犯カメラ」が41.2%で最も多く、「ハンドルロック（車のエンジン停止時にロックされる標準装備のハンドルロックを除く）」が34.5%と続く。

Q8.あなたが、自動車盗難対策として有効だと思うものはどれですか。次の中からあてはまるものを最大3つまで選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	1000
防犯カメラ	41.2	412
ハンドルロック（車のエンジン停止時にロックされる標準装備のハンドルロックを除く）	34.5	345
タイヤロック	28.5	285
自動車と連動したメーカーのセキュリティシステム（メーカー装備のイモビライザー、セキュリティアラームなど）	23.8	238
センサーライト	20.8	208
G P S	17.1	171
敷地の警備システム	14.4	144
門扉の施錠	12.7	127
電波遮断ポーチ	10.9	109
ブレーキロック	6.5	65
隠しスイッチ	5.0	50
自動車と連動したメーカーのセキュリティシステム以外の警報装置	2.0	20
O B D 端末カバー	0.8	8
その他（具体的に：	1.2	12
特になし	10.2	102
車を所有していないため、わからない	2.7	27



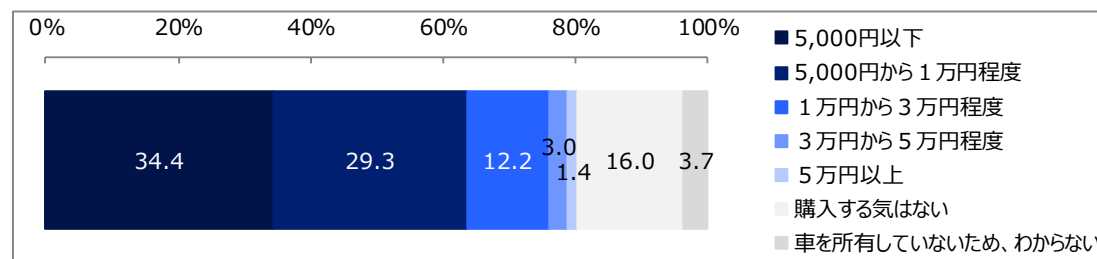
## 9 自動車盗難対策グッズの購入価格帯

☆ 「5,000円以下」が34.4%で最も多く、「5,000円から1万円程度」が29.3%と続く。

Q9.あなたは、どのくらいの価格帯であれば自動車盗難対策グッズを購入し、対策を取ろうと思いますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
5,000円以下	34.4	344
5,000円から1万円程度	29.3	293
1万円から3万円程度	12.2	122
3万円から5万円程度	3.0	30
5万円以上	1.4	14
購入する気はない	16.0	160
車を所有していないため、わからない	3.7	37



## ■調査の目的

多発している自動車の盗難について、県民の認知状況や効果的な広報手段等を調査し、今後の啓発活動の参考資料とする。

## ■実施概要

・実施期間：令和4年7月22日～7月29日

・サンプル数：茨城県常住人口調査（令和4年4月1日現在）に基づく性別・年代・居住地（5地域）の割合で割り付けた18歳以上の県民1,000サンプル

回答者数（人）

		県北	県央	鹿行	県南	県西	計
全体		115	247	95	352	191	1,000
性別	男性	60	126	50	180	99	515
	女性	55	121	45	172	92	485
年代別	18～29歳	18	41	16	66	32	173
	30歳代	17	44	17	62	32	172
	40歳代	23	57	21	81	43	225
	50歳代	27	55	20	75	41	218
	60歳代	30	50	21	68	43	212

県北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡

県央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡

鹿行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

県南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡

県西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

(注)

1. 「ネットリサーチ」の回答者は、民間調査会社のインターネットリサーチモニターであり、無作為抽出された調査対象者ではない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。